

わが人生の思い出の映画たち 応募用紙

映画作品名	二十四の瞳
サブタイトル	私の大石先生
お名前 またはペンネーム	蒲田 映太郎
年齢	75歳
住所	〒144-0035 大田区南蒲田1-20-20 大田区産業プラザ2階
連絡先	03-3734-0202

文章

注) 200~300字程度

小学校6年生の時のことだが、先生に引率されて皆で観に行った映画が「二十四の瞳」だった。戦争を挟んで哀しい運命に翻弄される二十四の瞳の子供たちに私の胸は締め付けられ涙が滲んだ。映画館全体に悲しみと感動の渦が広がっていたように記憶している。

同時に高峰秀子演じる大石先生の姿に私の幼稚園時代の先生が重なった。戦後間もない貧しい時代にもかかわらず、先生と一緒に過ごす時間は楽しくて仕方なかった。それは映画の瀬戸内海ではなく湘南の海。先生と一緒に見た遥かなる富士山の美しさは忘れられない。

242文字

